

生き物

たきがしら湿原の

何種類の生き物を
見つけられるか
挑戦してみよう！

生き物観察MAP

— 木道
- - - 遊歩道

〈散策所要時間〉
園内 ▶ 約15~20分
カモシカ歩道 ▶ 約60分
学習の森 ▶ 約60分



ニホンカモシカ

観察時期 ▶ 1年中

頭胴長1.1mの日本で自然分布する唯一の野生ウシ科動物。食物をはんすうして休んでいることが多い。特別天然記念物。

モリアオガエル

観察時期 ▶ 5月~11月

体長約4~8cmのアオガエル。日本固有のカエルで、森林に生息します。6月下旬~7月上旬に、木の枝先やミズバショウの葉の間などに産卵。卵塊が観察できます。新潟県で準絶滅危惧種。

ノウサギ

観察時期 ▶ 1年中

体長40~53cm。野生のウサギは筋肉質で前脚が短く、後ろ脚が長く、動きも早く、よく走る。

エゾイトトンボ

観察時期 ▶ 5月~8月

体長約3~4cmの水色のイトトンボ。♂の腹部背面にスベード形の黒い模様があります。オゼイトトンボよりも早く羽化します。

リス

観察時期 ▶ 1年中

体長16~22cm、毛がフサフサしていて夏と冬で色が変わるものもいる。木登りが上手い。昼行性で種子や木の実を食べる。

ゲンジボタル

観察時期 ▶ 6月~7月

6月中旬に成虫となって飛び始めます。19時~21時にかけて飛ぶ行動が見られます。また6月下旬になるとヘイケボタルが成虫となって現れ始めます。

モノアラガイ

観察時期 ▶ 一年中

体長約2cmの淡水に生息する貝。ヘイケボタルの餌になることで知られています。新潟県で準絶滅危惧種。

オオルリボシヤンマ

観察時期 ▶ 6月~9月

体長約8~9cmの全身に鮮やかな斑紋(るり)色の斑紋がある大型のヤンマです。成虫は、水深のある開けた場所を好みます。

クマタカ

観察時期 ▶ 5月~10月

山地の森林に棲む最大の猛禽だがその数は少ない。トビより大きく、胴も翼も太くがっしりとした形。ウサギ、ヤマドリ、タヌキなどを餌としている。絶滅危惧種。

オシドリ

観察時期 ▶ 5月~6月

たきがしら湿原で見られる数が少ない。雄は橙(だいだい)色の風切り羽根が特徴。樹洞に巣で繁殖する。クエツ、クワツという鳴き声。

カルガモ

観察時期 ▶ 5月~7月

たきがしら湿原で例年繁殖している。雛を連れて遊泳する姿は実にほほえましい。腰の部分に白い三日月模様の特徴。クエツ、クエツと太い声で鳴く。

キビタキ

観察時期 ▶ 5月~8月

ブナ林などに多い夏鳥。雄の胸と腰の黄色が樹林の中で鮮やかにみられる。ピッコロ、ポボリ、ピボピッなどと繰り返してさえずる。

オオルリ

観察時期 ▶ 5月~8月

5月の連休前後に南方から渡来する夏鳥。雄は高い木の梢などに止まって囀ることが多い。ピールリ、ジジッなどと高らかな声。雄の白い腹と背中の青紫色が鮮やか。

オミナエシー女郎花

花期 ▶ 7月下旬~8月下旬

高さ約1mで黄色の小さな花が傘状に群がって咲く。秋の七草の一つ。

カワラナテシコ 河原撫子

花期 ▶ 7月~10月

山の日当たりのよい草地や河原などに生える。色々な色の斑入りものなどがある。秋の七草の一つ。

イワウチワ 岩団扇

花期 ▶ 4月中旬~5月上旬

カモシカ歩道の尾根や斜面で群生しています。和名は岩場に生え、葉の形が団扇に似ていることによります。

リュウキンカ 立金花

花期 ▶ 4月下旬~6月上旬

園内全域で観察できます。和名は、茎が直立し、花が黄色(金色)であることによります。

ミツガシワ 三椏

花期 ▶ 5月中旬~6月上旬

園内全域で観察でき、5月下旬の咲き始め頃が見頃です。和名は、3枚の小葉がカシの葉に似ていることによります。

ニッコウキスゲ 日光黄薔

花期 ▶ 5月下旬~6月下旬

園内全域で観察でき、例年6月10~15日頃が見頃です。和名は、本種が同属のキスゲ(ユウゲの別名)に似て日光地方に多いことによります。

キキョウ 桔梗

花期 ▶ 7月下旬~8月中旬

茎の高さ約80cmで葉は卵形。径5cmほどの青紫色の鐘形の花を茎頂に数個つける。秋の七草の一つ。

スイレン 睡蓮

花期 ▶ 7月上旬~8月下旬

葉は水面に浮き、円形で茎部が深く切れ込んでいます。花は長い花柄の先につき、花弁が多く、朝咲き、夕方とじる。

ヒオウギアヤメ 槍届菖蒲

花期 ▶ 5月下旬~6月下旬

園内全域で観察でき、例年6月10~15日頃が見頃です。和名は、花が同属のアヤメに似て、葉がヒオウギ(同科ヒオウギ属)に似ることによります。

オオバギボウシ 大葉擬宝珠

花期 ▶ 6月中旬~7月下旬

園内で群生が見られます。山菜で言うウルイ・ウールイが本種です。和名には、蕾(つぼみ)の形が擬宝珠(ぎぼうし)に似ており、葉が大きいギボウシの意味があります。

コウホネ 河骨

花期 ▶ 5月下旬~9月下旬

ここで観察できるコウホネは変種のアカバナコウホネで咲き始めは黄色の花ですが徐々に赤みを帯びてきます。和名は、川(河)に生え太くごつごつした白い地下茎が骨に似ていることによります。

コオニユリ 小鬼百合

花期 ▶ 7月中旬~8月上旬

園内全域で観察でき、7月下旬が見頃です。和名は、オニユリに似るが小形であることによります。

ミスバショウ 水芭蕉

花期 ▶ 4月~5月上旬

雪解けとともに開花し、園内一部では群生が見られます。4月下旬が見頃です。和名は水湿地に生え、大きな葉がバショウ(バショウ科)の葉に似ることによります。



植物

たきがしら湿原の

ニッコウキスゲとオオニユリの花が、湿原一帯で咲く季節がおすすすめ！

たきがしら湿原(カモシカ歩道・学習の森を含む)では生き物(動物・植物)の採取を禁止しております。ご協力お願い致します。